

- 1 講座番号 及び名称 III E1306 (中)プログラミング教育講座
一技術・家庭科(技術分野)におけるプログラミング教育一
- 2 教員指標
 - 5 Society5.0時代を生きていく児童生徒の発達の段階に応じた情報活用能力を育成するための指導を行うことができる。
 - 8 幼小中高大の新たな接続・連携に伴う変化に対応し、さらなる充実をめざした取組を行うことができる。
 - 20 自らの適正や課題に応じた研究・研修に努め、職務や教科等の専門的知識や技能の向上を図ることができる。
- 3 ねらい
 - (1) 技術・家庭科(技術分野)におけるプログラミング教育の内容について理解する。
 - (2) 技術・家庭科(技術分野)におけるプログラミング教育を指導する上で必要な知識や技術を習得する。
- 4 対 象 中学校技術科教員または技術・家庭科(技術分野)を担当する教員
- 5 期 間 第1回 令和4年7月13日(水)
第2回 令和4年12月7日(水)
(注) 2回継続して受講すること
- 6 場 所 県立教育研修所
〒673-1421 加東市山国 2006-107
TEL 0795-42-3104 (ダイヤルイン 情報教育研修課)
FAX 0795-42-5393
- 7 内 容 別紙日程表のとおり
- 8 その他
 - (1) 携行品等
授業で使用している教科書
 - (2) 修了認定等の取り扱いについて
 - ア 特別な理由のない遅刻・早退などの時間が90分を超えた場合は、原則として研修の修了を認定できません。
 - イ 上記以外で、一定の受講時間数が満たされない場合、課題レポートの提出を求めることがあります。
 - (3) 食事について
 - ア 昼食は必ず所内の食堂を利用してください。食事代金 660円を受付時に徴収します。
 - イ 特別な事情(食事療法等)で食事に配慮が必要な場合は、前々日までに講座担当課まで申し出てください。前日及び研修当日の変更には対応できませんので御了承願います。
 - (4) 特別警報等非常時の対応について
研修実施日の午前6時に、特別警報や警報が発表されている場合や大規模な自然災害等、非常事態が発生したときの受講については、「教職員研修のしおり」(P65)を御覧ください。

(5) 新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止対策について

ア 研修当日確実に検温を行い、風邪症状等がある場合は出席を見合わせ、「教職員研修のしおり」(P71)の様式により欠席届を提出してください。

イ マスクを着用し、研修中も咳エチケット・手指の消毒・うがい等の対策を励行してください。

ウ 詳細については、別紙「受講者へのお願い」を御確認ください。

(6) 事前研修について

この講座では、eラーニングを活用した事前研修を実施します。「受講決定通知」を参照し、事前研修を行った上で参加してください。

県立教育研修所では、設備や物品の消毒、マスクの着用、研修室・食堂の使用制限、研修室の換気（天候上可能な場合は常時）等、感染防止策をとりながら研修を実施します。以下の対応への協力をお願いいたします。御協力いただけない場合には、受講をお断りすることがあります。

特別な事情で受講環境や食事場所等に配慮が必要な場合は、事前に御相談ください。

受講者へのお願い

○研修当日、各自で確実に検温を行ってください。発熱や咳等、風邪症状がある場合は研修所への来所を見合わせてください。

○換気による室温の変化に対応できるような服装でお越しください。必要な場合は、膝掛け等をお持ちください。

1 体調管理

- 研修当日、各自で確実に検温を行うとともに、研修所入口（または受付）での検温をお願いします。
- 同居する家族等に風邪症状が見られる場合も、研修所への来所を見合わせてください。
- 体調が悪くなった場合は、すぐに研修所職員に申し出るとともに、その指示に従ってください。
- 熱中症予防のため、こまめな水分補給を心がけてください。

2 マスクの着用

- マスク及びマスクを置く清潔なビニール袋や布をお持ちください。
- 所内においては、必ずマスクを着用し、咳エチケットを励行してください。
- 大声での会話、マスクを外しての会話は御遠慮ください。

3 手洗いの励行

- 受付時、研修室に出入りする時、共用のものを触った後、昼食の前後、咳やくしゃみをした後等、こまめに手洗いや手指の消毒を行ってください。

4 密集密接の回避

- 食堂や休憩スペースにおいても、身体的距離の確保を心がけてください。

令和4年度 III E1306 (中)プログラミング教育講座 全体計画

回	日	講座形態	内 容	講師・助言者
第1回	7月13日 (水)	講 義	中学校段階におけるプログラミング教育 ・小学校段階を踏まえたプログラミング教育 ・技術・家庭科（技術分野）におけるプログラミング教育の目標と内容	県立教育研修所 指導主事
		演 習	技術・家庭科（技術分野）における授業づくり ・「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツ」に対応した教材の活用	県立教育研修所 指導主事
第2回	12月7日 (水)	演 習	授業実践についての交流（模擬授業）	県立教育研修所 指導本館1階主事
		演 習	授業実践を通じたプログラミングの授業づくり	県立教育研修所 指導主事

令和4年度 III E1306 (中)プログラミング教育講座 日程表

月日	時間	研修内容	講師・助言者等	室
7 月 13 日 (水)	9:00	受付		本館 1階
	9:35			
	9:35	開講式 オリエンテーション	県立教育研修所 情報教育研修課 課長 山本 義史 指導主事 原口 攻一郎	第 1 情 報 演 習 室
	9:45			
	9:50	講義 中学校段階におけるプログラミング教育 ・小学校段階を踏まえたプログラミング教育 ・技術・家庭科（技術分野）におけるプログラミング教育の目標と内容	県立教育研修所 情報教育研修課 指導主事 原口 攻一郎 指導主事 難波 伸也	
	10:50			
	11:00	演習 技術・家庭科（技術分野）における授業づくり ・「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツ」に対応した教材の活用		
12:00				
13:00				
16:10				
16:10	連絡会	県立教育研修所 情報教育研修課 指導主事 原口 攻一郎		
16:20				